

質問7、運動施設の在り方について。

次に、総合運動公園の見合せに伴う運動施設の在り方について、お尋ねいたします。

市長は、総合運動公園は見合わせると、さきの議会で述べられておりましたが、総合運動公園を楽しみにしている市民や関係者も多いと思っております。

しかしながら、市長がおっしゃるように、過度な財政投資は、市民に対して、将来に負担と不安を生じさせる可能性があることは十分理解いたしますし、我々も冷静な判断が必要だと再認識したところでございますが、スポーツによるまちづくりの柱として、やはり施設の充実は重要な要素であるのではないかと思っております。

そこで、まず、東雲競技場ですが、公認を受けるために、昨年度改修を行い、今年度は計測器の導入を予定されていると伺っております。また、市営野球場も一昨年度から昨年度までに、防球ネットやトイレの改修を行い、今後はスコアボードを電光掲示板化するとお聞きしております。

我々自民クラブも、予算特別委員会においてスケジュールどおりの速やかな着工と、完成後、市民に喜ばれるよう、利用しやすい運用と合宿誘致、大会誘致を要望するとともに、既存の施設の計画的な改修と機能向上に取り組んでいただきたい旨を要望したところであります。

しかしながら、野球場の立地場所は、周辺に民家や事業所、交通量のある道路が隣接する市街地にあり、また、東雲競技場についても河川敷であるため、現状以上の大会開催は難しいと感じております。

そのような中でも、野球場と東雲競技場については、一定の財源を投入して、これだけの整備を進めるということは、市民のニーズがあり、有効活用ができるとの判断があったからだと思います。

では、具体的にどのような有効活用をしていくのか、また、その効果はどのようなものであるかをお伺いいたします。

また、野球場については、某球団から、試合中にボールが球場外に出るため、危険で試合に支障が出ており、このままでは開催できなくなる可能性もあるとお聞きしました。

やはり、安全に利用するためには、さらに整備を進める必要があると考えますが、御所見と具体的な整備計画があればお聞かせください。

あわせて、東雲競技場については、過去に選手、観客用のベンチの増設、夜間照明設備などについて、一般質問をさせていただきました。多額の費用を要することと、河川区域であるため、厳しい制約を受けることから、ワンタッチ式のテント導入や投光器の整備などで対応し、老朽化もあるため、優先順位をつけ、計画的な改修に努めるとの御答弁でした。今回、2か年をかけて大きく整備されます。

毎日練習している市内中高生の選手を応援するために、また、愛媛中学駅伝競走大会をはじめとする、各大会のさらなる充実を図るため、雨よけや近年の暑さ対策などの整備はやはり必要だと考えますが、御所見をお伺いいたします。

また、山根総合体育館の空調導入などは、市民の要望としてよく耳にします。

こういった市民の要望に対し、前向きに取り組んでいただきたいと思いますと思いますが、御所見をお伺いしたいと思います。

○議長（田窪秀道） 答弁を求めます。守谷企画部文化スポーツ局長。

○企画部文化スポーツ局長（守谷典隆）（登壇） 運動施設の在り方について、お答えいたします。

まず、野球場と東雲競技場の有効活用と効果についてでございます。

野球場につきましては、今年度実施するスコアボードの改修により、試合中の作業効率向上のほか、観客にも見やすい環境が整うことから、大会開催時には御使用いただき、これまで以上の交流人口拡大を効果として捉えているところでございます。

また、東雲競技場につきましては、公認競技場であることに加え、今年度の写真判定機導入により、これまで切り上げていた100分の1秒単位が計測できるため、公認記録として正確なものとなり、円滑な大会運営のほか、アスリートの育成環境も高まり、競技力向上にも貢献することを効果として捉えております。

いずれの施設も、これまで以上に競技環境が整うことから、子供たちがそれぞれの競技を続けたい、さらに上を目指したいと思っただけのことを最大の効果となるよう、期待しております。

次に、野球場のさらなる整備についてでございます。

現時点で具体的な整備計画はございませんが、御指摘の防球ネットにつきましては、更新時期を迎える際には、改めて利用者のニーズや安全性の向上を優先し、整備してまいりたいと考えております。

次に、東雲競技場の雨よけの整備や暑さ対策についてでございます。

御案内のとおり、東雲競技場は国領川の河川区域内にあるため、工作物の設置につきましては厳しい制約を受けますことから、雨よけ等の設置につきましては、効果的な事例やその方法を調査研究してまいりたいと考えております。

次に、市民要望への前向きな取組についてでございます。

山根総合体育館のみならず、本市の体育施設につきましては、計画的な改修工事による長寿命化や適正な維持管理に努めますとともに、改修工事を行う際には、利用者のニーズをしっかりと把握し、利用者寄り添った施設となるよう、取り組んでまいりたいと考えております。

○議長（田窪秀道） 再質問はありますか。小野辰夫議員。

○17番（小野辰夫）（登壇） よろしく申し上げます。終わります。